

弊社所属タレント「夜空メル」の発表と弊社の今後の対応につきまして

日頃より、弊社が運営するVTuber事務所「ホロライブプロダクション」、および弊社所属タレント「夜空メル」を応援いただき、誠にありがとうございます。

今般、5月16日に「夜空メル」より発表がありました通り、昨年10月頃から「Twitterやメールによる迷惑行為があったこと」、「迷惑行為を行った加害者が近い位置にいたこと」につきまして、本人からの報告を受けた後、弊社では状況確認を行なっておりました。

本案件につきましては、当該行為を行った者が関係者であることが判明しております。加害者は、ミーティングと称し月に何度も朝方まで多くの雑談を交えた通話での長時間拘束を行うなど、職務域を超えた行動が多数見受けられ、弊社員から職務乱用であるという指摘を受け、すぐに担当を外す等対応いたしました。しかし加害者には改善が見られず、弊社の管理が及ばない手段で本人に接したことが原因で、迷惑行為が発生するに至りました。

弊社側が適切な対応を取れなかったことが災いし、本人に長期間心労をおかけする結果となってしまいました。「夜空メル」およびファンの皆様には、ご心配・ご迷惑をおかけしてしまったことを深くお詫び申し上げます。

上記の状況を踏まえまして、現在弊社では、本人の不安を解消する形で事態を解決できるよう下記対応を進行しております。

1. 当時はタレントの情報管理が厳重に行われていなかったこと

現在、社内ではルールの徹底、情報管理の厳密化などの対策を整備しております。

2. 事態発生後に問題解決に向けて早期に行動できていなかったこと

スタッフの管理体制の不備、社内での問題意識の欠如がございました。現在は、弊社所属タレントへのコミュニケーションルールの見直し、問題が発生した場合の早急な解決への体制作りを構築しております。

3. 事態解決に向けて動いていたものの弊社からの状況報告が滞ってしまったこと

今後、発生した事象に対しては、問題解決に向けて、関係者への逐次報告および可視化などを進めてまいります。

4. 事態対応中にも関わらず、加害者が本人の認識できる位置にいたこと

問題意識の欠如が招いたことだと認識しております。ご指摘を真摯に受け止め、スタッフ編成の見直し等、対応しております。

5. 上記の状況が発生しているにも関わらず配信復帰を要請してしまったこと

上記の問題が完全に解決していない状態で、対応が行われておりました。以後、関係各所への共有を徹底すると共に、タレントのケアを最優先に実施させていただきます。

上記に加えまして、住居移転費用や弁護士費用などの負担はすべて弊社側で全額負担させていただく形で進めております。また、現在弊社では、社内コンプライアンス体制の強化を実施しており、かつ取引関係にある企業様やタレント関係者様においても同様の対応をお願いしております。さらに、5月15日に弊社公式サイトより告知させていただいた通り、タレント活動に支障をきたすような悪質な誹謗中傷に対しては、毅然とした対応を進めてまいります。

本件、関係各所と綿密な協議を実施しておりましたため、発表が大変遅くなりましたこと、重ねてお詫び申し上げます。今後同様の問題を繰り返さないためにも、弊社では所属タレントが安心して配信できる環境作りを目指して改善してまいります。今後とも、何卒ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

2020年5月25日(月)

カバー株式会社

代表取締役社長 谷郷 元昭